

富 有 柿

昔から産に一平や二平ありに柿の不

台じやが買つておきけ知ろやいよと

かき

柿は小腹を冷えるので さいさいと

さい

昨日 買つてくつらなほど 下る柿おとど

いよ 柿が二ん原はよさく立派な物は

ゆが臭う 表面はうろくでつやが

手にとってずる おつしり整い

さう そく ーブル に出してもうつ

万いしい 柿こん存ん 万いしかつたのかと

やぶめてみる

説明書に 榮をわ甲国とかりて

明治時代の 崎 柿に 柿の

さうか合 柿 柿 柿 日本ぶ

がちり思つてい

柿ノ木 取は 玉 柿 遠 三 里

の 歌の 下うに 柿ノ木は い 原は ありと

思つてい

一夜あけは朝

うでが かゆい

アツと赤く痒くていゝ

足のひざの裏もかゆい

ストレスに耐えられず

何かあると年の重なりが赤く痒い

かゆく痒く

アツと赤いのは一週間で

アツと赤く痒い

このごろ赤いアツと赤く痒い

と悪くていたのだから

おもしろいのは昨日の痒いのは痒い

ストレスが痒くてアツと赤く痒い

いゝ川も同じ食べ物で済む

痒い それしなくても痒い

痒い それしなくても痒い

2022 11/15